

令和4年
3月26日
公開

齋宮歴史博物館 新映像展示

齋宮との出会い

—いつきのみやのあけぼの—



史跡齋宮跡の地下に眠る幻の宮「齋宮」。

50年にわたる発掘調査で解き明かされた驚くべき発見の数々、

そして今も続く調査。

臨場感あふれる発掘ドキュメンタリーと幻想的なアニメーションにより

謎に包まれていた齋宮のはじまりの時代に迫る。



第1章

継続的な発掘調査が 解き明かす新たな発見の瞬間

斎宮跡の発掘調査はどのように進められているのか。
高解像度カメラやドローンで撮影した
迫力あるドキュメンタリー映像によって、
発掘調査の過程や新たな発見の瞬間に迫ります。



第2章

斎王からのいざないをテーマとする

ショートアニメーション



いにしへの姿をCG映像で再現

発掘調査によって紐解かれた在りし日の情景とは？
建築史の最新成果を導入して、発掘が明らかにした塀で囲まれた
7世紀後半の区画とそこに整然と建ち並ぶ建物の姿を
最新のCG技術を駆使して再現します。



主人公は、現代に生きる普通の女子高生。
ふとしたことから『万葉集』、そして斎宮に
興味を持った彼女は、訪れた斎宮の発掘現場で、
不思議な出会いによっていにしへの時代に導かれます。

しろうめ 謎の精霊「白専女」

映像のナビゲーターを務めるのは、
斎宮に住まうキツネの精霊。
斎宮に関わる平安時代の歴史書に登場する
靈狐「斎宮の白専女」が、歴史と幻想の間を歩き来して、
斎宮跡のフィールドへとあなたを誘います。

